

地域が主役のまちづくり
地域サポーターの紹介

鶴瀬公民館

☎049-251-1140



かみ きもと はる
神木 基晴さん
(上沢在住)

やほほ
登山で友と巡り合う

徒歩富士見山の会は、平成2年に創立され今年で27年目を迎えました。現在の会員は40〜70歳代の35人で、近くの低山からアルプスまで年間約40回くらいの登山を楽しんでいます。また、市民公開ハイキング、鶴瀬公民館の青年学級ハイキング支援活動、地図読み・岩登りなどの訓練山行の実施にも取り組み、安全な山登りを目指しています。

会の創立のきっかけは、創立の前年に開催された鶴瀬公民館の登山講座です。その後、受講生を中心に山登りを継続したいとの強い意向により会が設立されました。私は、会の活動を通して、全国の山への登山、岩登り・沢登りへの新たな挑戦、健康維持、そして何より新たな友人に巡り合うことがで



山登り入門講座実技「官ノ倉山」山頂にて

きたことに感謝しています。このような中、今年の春には、鶴瀬公民館の市民生活講座「山登り入門講座」の講師を依頼され、会のメンバーの協力も得て、講義1回、実技2回(官ノ倉山・美の山登山)を20人ほどの参加により実施することができました。今後このような企画に協力していきたいと話合っています。市民の皆さん、ぜひ一緒に山登りを楽しみませんか。山登りは、レベルに応じて楽しめるとともに、人生の一生の友人を見つけることにつながるかもしれません。いつでも入会歓迎です。



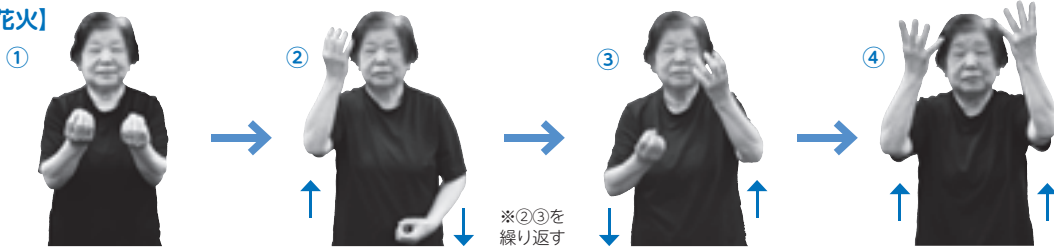
下記に掲載の写真から、AR動画が見られます。AR動画の利用方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。



手話で楽しもう

問合せ/障がい福祉課 ☎327

【花火】



【海の日】



【海水浴】



このコーナーでは、日常生活で使える手話を紹介しています。手話が身近な言語となるよう、皆さんも一緒にやってみましょう！※紹介している手話は動画でもご覧いただけます。今月は「ピースフェスティバル」の案内と、程度を表す「まあまあ」の使い方の違いを紹介しています。